

「法を聞けよ」のさえずり

春先から境内地の掃除や木の剪定、除草、刈払い機を使つての草切りを暇な時にしています、というか見るに耐えられず仕方なくしています。お盆を過ぎてから十一月上旬ごろまでは桜やツバキなどの落ち葉掃除をさせられます。

当然、残骸が発生します。そのままにはおけないので、金光寺所有の山林に捨てに行きます。その往復に色々な出会いがあります。親子連れの鹿を見たり、道路に出ている蛇を見たり、車の音を聞いてはばたく珍しい鳥を見たり…などなど。

鳥といえば春先から梅雨あけごろまでウグイスのさえずりが疲れた体を癒してくれました。

ホーホケキョ

ホーホケキョ

ウグイスといえは思い出すのは大和の国(現在の奈良県)

の妙好人、清九郎さん。

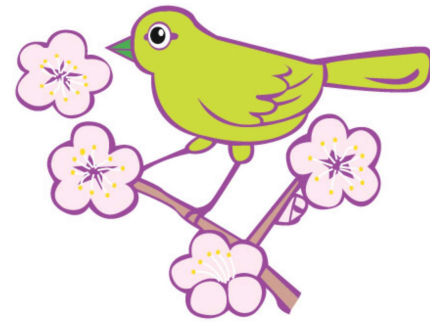
『妙好人伝』に

その入信のはじめをたずぬるに、毎日山に入り樵夫のわざをなすに、鶯二、三羽きたりて身にしたり、山に至れば山に來たり、里に帰りなば里に來たり、相離れざるごと、およそ二年ばかりなり。清九郎不思議に思い暮らしけるに、…鶯は、法を聞けとさえずる鳥なればと蓮如上人御病中のみぎり、ご賞翫ありし因縁を聞きて、年頃我れに法を聞けとの催促ならんと初めて心づき、それより大切に法を聞くにつけて、本願の尊さの程も身に知り侍りぬといえり。と清九郎さんのことが紹介されています。

清九郎さんが壮年のころ、毎日山にはいって樵夫をして

いたところ春から夏にかけて二、三羽のウグイスがいつも彼の身につきまとうようにして、美しい声で「ほう、ほけきよ」とさえずり続けました。山へ行けば山で、里へ出れば里で鳴き続ける。そんなことが二年ばかり続いたので、不思議に思っていたところ、たまたま吉野のお寺で、宝物披露の法要があるというので、清九郎さんも参詣。宝物の一つに蓮如上人御所持の鶯籠が展示されていました。

「この鶯籠は、蓮如上人の御病中のつれづれをお慰めするために、献上した鶯用の鳥



籠ですが、上人は鶯の声を聞きに「鳥さえずも、法を聞けよと教えてくれている」といって大変およろこびになったということである」と寺の住職からの説明を聞いて、清九郎さんは心が開ける思いがしたそうです。山でも、里でも、自分につきまとうようにして「ほう、ほけきよ」とさえずっていたあのウグイスは「法を聞けよ」と催促してくれていたのか、と気づいたそうです。それからますます仏法を聴聞するようになり、おかげさまで本願の尊さを身にしみて味わうようになりましたと清九郎さんは語っておられたそうです。

山に物を運びながら、何度もウグイスのさえずりを聞きながら、「ホーホケキョ」を「法を聞けよ」といいただいたこと一度もありません。美しい声でさえずり、疲れた体を癒してくれてありますが、これからはたまには「法を聞けよ」との催促と、いただきたいことです。

法語の世界

〈原 変〉

法敬坊 大坂殿 下られ候ふところに、前々住上人仰せられ候ふ。御往生候ふとも、十年は生ぐしと仰せられ候ふところに、なにかと申され、おかし、生ぐしと仰せられ候ふところに、御往生ありて一年存命候ふところに、法敬にある人仰せられ候ふは、前々住上人蓮如 仰せられ候ふにあひまうしたるよ。そのゆゑは、一年も存命候ふは、命を前々住上人より御あた候ふことに候ふと仰せ候ば、まことにさにて御入り候ふとて、手をあはせ、ありがたきよしを申され候ふ。それより後、前々住上人仰せられ候ふごとく、十年存命候ふ。まことに冥加に叶はれ候ふ。不思議なる人にて候ふ。

(『蓮如上人御一代記聞書 二百六十四』)

〈現代語訳〉

法敬坊が大坂の御坊、お伺いしたとき、蓮如上人は法敬坊に對して、「わたしが往生しても、あなたはその後十年は生きるであらう」と仰せになりました。法敬坊は不審に思っているいろと申しあげたのですが、上人は重ねて、「十年は生きるであらう」と仰せになりました。上人がご往生されて一年経た時、なおい健在であつた法敬坊に、ある人が、「蓮如上人が仰せになつていた通りにになりましたね、というのもあなたが一年も存命であつたのは、上人より命を与えていただいたからなのです」といいました。すると法敬坊は、「本当にそのようでごいいますと、このようなわけで、法敬坊は蓮如上人が仰せになつた通り、十年命をながらえました。本当に仏のご加護を賜つた不思議な人です。」

二〇二一年秋季彼岸会法要について

新型コロナウイルス感染症がなかなか収束しませんが、秋彼岸会法要を左記のとおり行います。

記

日 時	会 所	勤 行
九月二十三日(木) 午前十時	金光寺本堂	正信念仏偈(草譜)
	法要後のお齊(とき)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各自にお渡しし、自宅でお召し上がりいただきます。

10月上旬家庭報恩講(秋参り)日程のお知らせ(予定)

- 10月4日…協和、長崎、小切畑芋の八重、祇園町
- 10月5日…祇園町、矢惣園、丁子中村、中園
- 10月12日…笠部、東光寺、寺村中園

あくまで予定です。葬儀などで変更することがあります。

8月の天候

最低気温・16.2℃(28日)
 最高気温・31.7℃(31日)
 夏日日数・13日
 真夏日日数・9日
 月間総雨量・633mm(降雨日数・23日)
 一日最大雨量・115.5mm(13日)